

令和8年度 花巻市立笹間第一小学校 学校経営デザイン

令和8年度 学校教育目標

- 自ら考え進んで学ぶ子ども (知)
- 思いやりのある子ども (徳)
- ねばり強く身体をきたえる子ども (体)

目指す子ども像

自ら考え進んで学ぶ子ども (知)	思いやりのある子ども (徳)	ねばり強く身体をきたえる子ども (体)
<ul style="list-style-type: none"> ・自主的・協働的に学び、基礎・基本を身に付ける子ども ・よく聞き、よく考え、はっきり話す子ども ・読書に親しみ、読み書きする力を高める子ども ・進んで家庭学習に取り組む子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ・自他のよさを認め合い、互いを思いやり協力し合う子ども ・気持ちの良い挨拶や言葉遣いをする子ども ・課題や仕事に最後までねばり強く取り組む子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてに向かって、ねばり強く心身を鍛える子ども ・自他の健康や安全に留意して生活する子ども ・活動を振り返り、成果や課題を生かしながら意欲的・主体的に取り組む子ども

目指す教職員像

- ・児童生徒の一人一人の個性を大切にする教職員
- ・課題意識をもち、自己研鑽に励み、自己を磨く教職員
- ・明朗で、協力・協働できる教職員

目指す学校像

- ・感動があり、児童が生きる喜びを感じる学校
- ・温かい雰囲気の中で、安心して学ぶことができる学校
- ・児童、教師、地域の心のつながりのある学校

目指す家庭・地域像

- ・学校と連携し、協働して子どもの成長を支援する家庭・地域
- ・基本的な生活習慣の育成等、学びを支える力を高める家庭・地域
- ・子どもの誇りとなり、学校を誇りとする家庭・地域

学校経営方針 子どもが育つ学校に

～相手意識を持ち、主体的に学ぶ子どもの育成を目指した教育活動の充実～
 相手意識：相手に伝わるあいさつ・返事・話し方・聞き方、相手の気持ちを考えた言動
 主体的：課題を解決するために、自分で考え、取り組む

自ら考え進んで学ぶ子ども (知)

主体的に学ぶ力と確かな学力の育成

- ①学び合い、支え合う学習集団づくり
- ②ICTを活用した言語能力の育成
- ③授業と連携した家庭学習の充実
- ④読書活動の推進
- ⑤岩手の授業づくり3つの視点の実践

思いやりのある子ども (徳)

互いのよさを認め合う心の育成

- ①心を耕す道徳教育の実践
- ②主体的に課題を解決しようとする態度の育成
- ③いじめ防止と教育相談の充実
- ④地域と連携したふるさと学習の充実

ねばり強く身体をきたえる子ども (体)

健康や安全に関する判断力・実践力の育成

- ①体力づくりの充実
- ②健康・安全・食育・感染症対策の実践
- ③家庭・地域と連携したメディア利用のルール作りと情報モラル学習の充実
- ④家庭・地域と連携した生活リズムの習慣化

◎経営の重点

○学び合い、支え合う学級集団づくり

- ・互いの個性や考えを認め合い、温かい人間関係を基盤とした学級経営

○各教科におけるICTを活用した言語活動の充実

- ・理解したり考えたりしたことを表現する活動を通して、言語能力の育成を図る

○主体的に課題を解決しようとする態度の育成

- ・課題解決に向けて、友だちの考えの良さを認め合いながら、自分たちで考え、自分たちで取り組む主体的な活動の推進

○家庭・地域と連携したメディア利用のルール作りと情報モラル学習の充実

○健康と食を大切にしようとする態度の育成

学校運営協議会・西南地区教育振興協議会・地域ボランティア等との連携・協働

ふるさと学習 『SDG's ささま さらに さきに まっすぐに』

- ・地域から学ぶ学習の精選と充実
- ・地域に誇りを持ち、地域を支える人材の育成